



▲令和6年度ウッドスタイルコンテスト
最優秀賞 彩陽の家
設計者：福田 勝 / 施工者：大畑建設(株)

森林のトピックス

- 1 第2期 島根県農林水産基本計画について
島根県 林業課・森林整備課 P2・3
- 2 しまね林業・木材産業振興大会を開催しました
島根県 林業課 経営企画係 P4・5
- 3 地域へ試験研究成果を普及する取組
～林業技術 現地適応化を活用して～
島根県 林業課 林業普及スタッフ P6
- 4 令和6年度 ウッドスタイルコンテスト結果発表
島根県 林業課 木材振興室 P7
- 5 第3回 研究支援功労者表彰
島根県 中山間地域研究センター P8
- 6 農林大学校オープンキャンパス情報
島根県立農林大学校 P8
- 7 森林の研究
島根県中山間地域研究センター きのこ・特用林産科 P9

インフォメーション

- 県民の森へ行こう (4～7月イベント情報)
島根県 県有林管理スタッフ P10
- 2025「しまねの森林」
フォトコンテスト作品募集中
島根県 林業課 経営企画係 P11
- 現地フラッシュ P12





第2期島根県農林水産 基本計画がスタート!

島根県 林業課・森林整備課

森林経営の収益力向上

原木生産の 生産性向上

林業専用道などの林内路網や高性能林業機械等の生産基盤整備に加え、ICT 等の新たな技術の導入など、原木生産の生産性向上に向けた取組を推進します。



原木運搬を効率化するトラック走行が可能な林業専用道等の整備を推進



原木生産を効率化するための ICT 等の機能を備えた機械・機器の導入を支援

森林整備の省力化

成長が早いスギ・ヒノキ苗木の供給拡大や ICT 等の新たな技術の導入など森林整備の省力化に向けた取組を推進します。



従来のスギ・ヒノキ苗木成長が早い苗木に置き換える取組を促進



ドローンの活用による苗木運搬など、作業の省力化につながる取組を支援

製材用原木の需要 拡大と安定供給

製材用原木の円滑な流通、安定供給を図るため、原木市場の流通機能を強化します。また、製材工場の新設や既存製材工場間での連携強化等により、製材用原木需要の拡大を図ります。



中間土場を活用した原木の仕分けや原木市場の機能強化など木材流通の合理化を推進



原木消費量を増加させる中核的な製材工場や既存の製材工場の施設改良への支援



島根県では、豊富な森林資源を背景に、将来的に持続可能な森林経営と環境保全を両立させるため、全国に先駆けて「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業に取り組んでいます。

平成24年度から主伐による原木生産を積極的に進めてきた結果、原木生産量の伸び率は全国トップレベルで推移しています。今後もこの伸びを維持し、健全な森林経営と活力ある林業・木材産業を確立するため、業界と行政が連携して、さらに取組を加速させます。

令和7年度から始まる第2期農林水産基本計画では、以下の取組を重点的に実施します。

林業就業者の確保・育成

高品質・高付加価値 木材製品の出荷拡大

県産木材の需要拡大に向けて、住宅・非住宅の木造化及び付加価値の高い製品の販路拡大を推進します。



住宅・非住宅建築における県産木材利用を促進



県外出荷拡大に向けた展示・商談会への出展や新商品、新用途の開発を支援

新規林業就業者の 確保

高校生の林業学習の充実や事業体での就業体験等の取組を支援するとともに、農林大学校林業科による技術力の高い人材の育成を推進することにより、新規林業就業者を確保します。



林業学習の内容を充実させ、農林大学校への進学や就業を促進



U・I ターンフェアの開催や SNS 等を活用して林業の魅力などを効果的に発信

林業就業者の 定着強化

「島根林業魅力向上プログラム」の推進や、「しまね林業士制度」等の活用により、労働条件や就労環境を改善し、林業就業者の定着強化を図ります。



下刈り作業の機械化など就業者の労働環境を改善する取組を支援



機械操作に必要な資格取得への支援や労働安全研修などの取組を推進



しまね林業・木材産業振興大会が

令和7年1月9日にホテル白鳥において、「しまね林業・木材産業振興大会」が開催され、当日は県内の林業・木材産業・工務店関係者等を中心に170名を超える来場者により会場は満員となりました。



開会式で祝辞を述べる丸山知事

開会式では、丸山知事より厳しい情勢の中、林業・木材産業の振興に尽力する関係者への感謝と、今後の活躍への期待が述べられました。



会場の様子

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理
緑を育て水をはぐくむ

大和森林株式会社

代表取締役 井上 政 吾

本 社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎(0852)21-6222

営業所 鳥取、松江、益田、津山、三次

森林を守ろう！
山陰ネットワーク会議

山陰両県のボランティア団体やNPO法人が
森林保全の輪を広げる活動を行っています

Since 2006

事務局：山陰合同銀行地域振興部内 TEL：0852-55-1820
ホームページアドレス <https://www.gogin.co.jp/about/csr/forest/mori-sanin/>

農林中央金庫

中国営業部

岡山市北区磨屋町9番地18の101号 TEL(086)222-0724



延命水を使用した

仁多郡奥出雲町特産「きのこの女王」

奥出雲舞茸

株式会社 舞茸奥出雲

島根県仁多郡奥出雲町八川889-2
TEL 0854-52-0017 FAX 52-3370



開催されました！

島根県 林業課 経営企画係

基調講演として、「森林・林業・木材産業の現状と将来展望～激変する事業環境をどう読み解き、事業戦略にどう生かすか～」と題して、農林水産省農林水産政策研究所の多田忠義主任研究官より講演頂きました。

この中で、気候変動・生物多様性対策による業界への影響、国産材利用に追い風が吹いていること、住宅建築事情の変化への対応の必要性について解説があり、今後の日本の森林・林業・木材産業については、今までの画一的な取組ばかりではなく、国際社会の動向をふまえつつ、日本各地の環境や強みを生かした取り組みを進める必要があると述べられました。



講師による基調講演



大田市森林組合の藤本課長による事例紹介

大田市森林組合の藤本課長からは、今後の林業就業者の確保と定着に向けて、大田市森林組合が取り組んだ、能力評価制度の導入や労働条件の改善について紹介されました。

また、島根県農林水産部森林整備課の大石課長補佐より、県内における ICT 等の新たな技術の活用に向けた課題と対応策及び県内での活用事例について紹介がありました。

緑をはぐくみ 水をつくる 島根県水源林造林協議会

〒690-0886 松江市母衣町55番地
電話 (0852) 24-1092
FAX (0852) 31-8606
e-mail: kenshin-honkai@m1.izumo.ne.jp

**緑の募金**
島根県庁第55号
森林に
“あなたの思い”
届けます！
(公社)島根県緑化推進委員会
〒690-0886 松江市母衣町55 島根県林業会館内
TEL (0852) 21-8049 FAX (0852) 21-8231
緑の募金や賛助会費は、県内小中学校での緑の少年団活動や地域の緑化活動などに役立てられます。

賛助会員を募集しています
年会費
(団体) 1口…10,000円から
(個人) 1口… 2,000円から

しまねの森が支えるエネルギー。



松江バイオマス発電株式会社

〒690-0832 島根県松江市大井町899番地7号 TEL 0852-39-0391 FAX 0852-39-0392



地域へ試験研究成果を普及する取組 ～林業技術現地適応化を活用して～

島根県 林業課 林業普及スタッフ

1. はじめに

森林・林業に関する試験研究の成果は、速やかにその技術等を必要とする地域に普及して、活用されることが肝要です。林業技術現地適応化事業は、研究成果の実用化が見込まれる地域に実証現地を設定し、林業普及員が中心となり、関係市町村、森林組合を含む事業体、森林所有者等の協力を得て、実施しています。

令和6年度は、3つの研究成果の現地普及に取り組みました。

(1) 架線集材による低コスト木材生産技術

① 見込まれる成果

小面積皆伐の伐採現場に適したスイングヤードを用いた索張り方法を検討、採用して、原木生産の生産性を向上させる。

② 実績

県内3事業地（事業体）において、スラックライン式に取り組み、ランニングスカイライン式と比較。スラックライン式は架設撤去が容易、けん引力が強く、重い荷も上がりやすい。一方で、横取りがしにくい、先柱に搬器を送るのに時間がかかるなど、課題があった。これらの課題を踏まえ、次年度はフォーリングブロック式など、現場の状況による、より効率的な索張りの選択など、現場での実証を継続する。

(2) スギ心去り平角の製材・人工乾燥技術

① 見込まれる成果

本県の人工林の7割が10齢級に達し、今後大径材が増える見込み。大径材1本あたりの収益を増やすため、木造住宅の梁や桁に利用できる心去り平角の製材と乾燥スケジュールを実証し、心去り平角の利用を促進させる。

② 実績

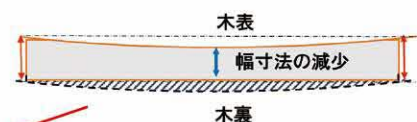
1事業体で実施した製材・乾燥の実証では、木裏だけでなく木表も挽き直し、両面の縦反りを解消すること、乾燥工程で過乾燥となると割れが生じて強度が低減するため、乾燥機のデータログを取得し、設定値と実測値の差を確認する必要性が示された。このことを踏まえ、普及マニュアルの一部改訂を予定。



■製材後の縦反りの様子（木裏側に凸）



■木裏の挽き直し



(3) 県開発ヒラタケ生産技術実証

① 見込まれる成果

本県で独自に開発したヒラタケの新品種を、現地実証することにより、きのこ生産者ごとの生産環境に適した技術を提供し、早期に技術移転を図る。

② 実績

2生産者で菌床ブロックの生産から接種・培養、収穫をして品質、収量を確認するとともに、消費者への試食アンケートを実施。今後も実証を重ねるとともに、栽培マニュアルを作成し、傘のサイズ、芽数に影響を与える要因の解明等についても検討の必要がある。



■袋カット後4日目のヒラタケ

正和商事株式会社

北九州市小倉北区上富野 1-4-1-2 B1
TEL: 093-511-0115 FAX: 093-511-0116

緑化メンテナンス・野生動物害防除のパイオニアとして活躍しています。



ザイトロンフレノック微粒剤



シカ防除ネット / バタサクフェンス / 箱わな



令和6年度ウッドスタイルコンテスト結果発表

島根県 林業課 木材振興室

島根県では県産木材の利用促進を図るため、県産木材を使用した住宅や非住宅の木造建築を応援しています。このたび、県産木材利用や木造建築に対する関心・理解を深め、知識・技術を相互に高め合うことを目的に、しまね木造塾が中心となり、「令和6年度ウッドスタイルコンテスト」を開催しました。木造のPR性、県産木材使用量、意匠性などの視点から、審査を行い、表彰建築物が決定されましたので紹介します。

最優秀賞

彩陽の家

●施工場所：益田市 ●設計者：福田 勝 ●施工者：大畑建設(株) ●県産木材使用量：30.7㎡



特別賞

<審査委員長賞> 飯南町庁舎



●施工場所：飯南町
●設計者：馬庭建築設計事務所 島根本店
●施工者：後藤建設・正木建設・植田建設特別共同企業体
●県産木材使用量：152.0㎡

<島根県建築士会会長賞>

MORIMOTO (株式会社 森本建設)



●施工場所：益田市
●設計者：(株)森本建設 天津 敏郎
●施工者：(株)森本建設
●県産木材使用量：36.0㎡

<島根県木材協会会長賞> 里山の赤瓦



●施工場所：出雲市
●設計者：江角 俊則
●施工者：長瀬 博
●県産木材使用量：46.0㎡

<しまね木造塾塾長賞>

自然と馴染む丁寧暮らし



●施工場所：出雲市
●設計者：(株)たなべの杜 永野 新
●施工者：金田 隆志
●県産木材使用量：16.0㎡

優秀賞

西持田窯の家



●施工場所：松江市
●設計者：チャイアーキー級建築士事務所 安井 裕之
●施工者：(有)セントラルアート 小松 正知
●県産木材使用量：2.5㎡

県産杉と暮らす家



●施工場所：大田市
●設計者：福波物産(有)
●施工者：福波物産(有)
●県産木材使用量：27.6㎡

飯南町大しめなわ創作館



●施工場所：飯南町
●設計者：馬庭建築設計事務所 島根本店
●施工者：(有)正木建設
●県産木材使用量：41.8㎡



島根県建築士会

しまね木造塾

県産材活用おうえん隊 コアスタッフ一同

建築設計事務所 鮎屋工房 (安来市)
蔵本総建コンサルタント (松江市)
コクーン設計舎 (松江市)
田中まさこ建築設計室 (松江市)
ナガセミキ建築設計事務所 (松江市)
(株)コタニ 島根出張所 (松江市)
山田ゆい建築設計事務所 (松江市)
半場唯建築アトリエ (松江市)

宇田川孝浩建築設計事務所 (奥出雲町)
村上建築設計事務所 (雲南市)
宇佐美建築設計室 (出雲市)
(有)北脇建築設計事務所 (出雲市)
渡邊建築工房(株) (大田市)
福岡優子建築設計事務所 (美郷町)
中村建築設計事務所 (邑南町)
大畑建設(株) (益田市)

第3回研究支援功労賞で中山間地域研究センター 宮崎恵子さんが表彰されました！

島根県 中山間地域研究センター

中山間地域研究センターの宮崎恵子さんが、令和7年1月16日に東京で開催された全国林業試験研究機関協議会が主催する「第58回森林・林業技術シンポジウム」で、第3回研究支援功労賞を受賞し表彰されました。

研究支援功労賞は、長年林業・林産に関する試験研究に多大な貢献をした研究支援職員を表彰するもので、本年度は全国で6名が受賞されました。

宮崎さんはエノキタケ、ヒラタケなどの品種開発研究において、県内複数地域で自身が採取した野生きのこを親株にして、交配と選抜を繰り返す膨大なルーティンワークに従事しており、この度の受賞は、「きのこ研究を迅速に進めるための野生きのこ発生実態調査とDNA解析への貢献」が認められたものです。

宮崎さんが研究に携わったエノキタケの農水省登録品種「黄雲」については、センターHPでも紹介しています。ぜひご覧ください。



表彰の様子



中山間地域
研究センター HP

島根県立農林大学校 オープンキャンパス情報

日時：令和7年7月23日（水）・26日（土）

10:00～14:00

場所：島根県立農林大学校 飯南キャンパス

（飯石郡飯南町上来島 島根県中山間地域研究センター内）



オープンキャンパス・学生募集の詳細につきましては、島根県立農林大学校 教育スタッフ
〔教務担当〕までお問い合わせください（電話 0854-85-7012）

循環型林業の実現のため、人材養成の重要性がより高まっています。
島根県立農林大学校林業科への入学や研修生の派遣についてぜひご検討ください。



高級きのこの栽培化

島根県 中山間地域研究センター きのこ・特用林産科

【目的と対象きのこ】

きのこ生産者の所得向上を目的として、高単価で取引されているきのこ類の栽培試験に取り組んでいます。対象きのこは主にヨーロッパで高級食材とされている以下の3種類で、いずれも本県の森林に生息する野生種を利用します。

- ① トリュフ：セイヨウシヨウロ属などに含まれる約100種の総称で、県内ではアジアクロセイヨウシヨウロの子実体1個体を発見しました。
- ② ポルチーニ：ヤマドリタケ属に含まれる有用種で、国内では4種が該当します。このうち、ヤマドリタケモドキの子実体（写真1）を5個体とムラサキヤマドリタケ1個体を採取しました。
- ③ モリーユ：アミガサタケ（写真2）を指すフランス語で、中華料理にも使われています。アミガサタケと近縁のトガリアミガサタケも研究対象にして、両種の子実体を各2個体採取しました。

【研究の進捗と課題】

- ① トリュフは広葉樹の共生菌であるため、クヌギの根に接種する試験を行っています。これまで、感染の兆しはなく、育成条件を検討中です
- ② ポルチーニは栄養要求性を調べており（写真3）、麦の抽出成分が菌糸成長を促進しました。
- ③ モリーユは栽培可能な菌株だけにみられる特異的遺伝子aとbが報告されています。自生の胞子を利用した交配株12系統には両方の遺伝子を合せ持つ系統はなく、1系統でaのみ、3系統でbのみが確認でき、これらを混合培養して観察中です。

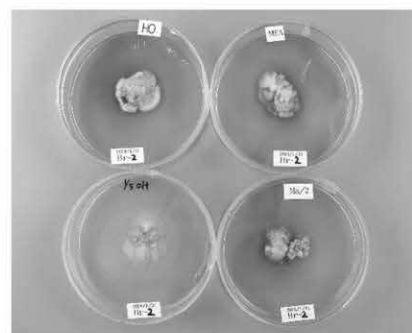
高級きのこは自生を見つけるのが難しいです。ただし、研究に使用する個体が多いほど成功率は高まるため、子実体採取は重要です。モリーユの2種は4～5月に発生するきのこです。写真2に似た子実体を見つけれたら、ぜひ情報提供ください。



【写真1】 ヤマドリタケモドキ



【写真2】 アミガサタケ



【写真3】 ポルチーニ培養試験

紙でできた「カートカン」が、エコな飲料容器として注目されています。

※1 「間伐材マーク」は間伐材を利用した製品であることを表示し、間伐材利用の重要性などを広くアピールします。

※2 カートカンは、売り上げの一部を「緑の基金」に寄付しています。このお金は森林整備を行うボランティア団体などの活動資金として活用されます。

持続可能な社会の実現に向け、「脱プラスチック」の取り組みが求められています。

紙製飲料容器「カートカン」は地球温暖化防止に貢献できる容器です。

ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社
<http://www.pokkasapporo-fb.jp/>

県民の森へ行こう!

県民の森では登山、木工教室等各種イベントを開催しています。
自然や森とのふれあいの楽しさ、木の温もりを感じてください。

4月～7月の
イベント
情報

4月26日^土

春の毛無山を歩こう!

【集合】雲南市吉田総合センター駐車場
8:30

5月3日^土

新緑の大万木山トレッキング!

【集合】道の駅頓原向かい駐車場
8:30

5月10日^土

新緑の指谷山縦走

【集合】県民の森木工室
8:30

5月11日^日

食材探しの散策、
野草天ぷらと竹筒ご飯、
クロモジの爪楊枝作り

【集合】県民の森木工室
10:00

7月19日^土

木のミニガチャ
マシーンを作ろう

【集合】県民の森木工室
10:00

お申し込み先

ふるさと森林公園学習展示館 TEL 0852-66-3586
(各開催日の1ヶ月前より受付)



木質バイオマス発電事業で

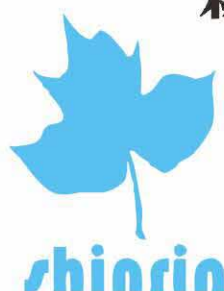
『地域経済の活性化』と『地球にやさしい環境』を創ります

合同会社しまね森林発電

〒699-2837 島根県江津市松川町上河戸 390-22
TEL: 0855-55-3420 <http://simane-fg.co.jp>



森林の明るい未来に貢献する



●島根県森林技術ボランティアサポート制度 第1号登録団体

島根県森林土木技術協会

島根県森林土木技術協会

後援

〒699-0403 島根県松江市宍道町西来待2570-1 (株)日本海技術コンサルタンツ内
TEL (0852) 66-3680 FAX (0852) 66-3342

2025「しまねの森林」フォトコンテスト作品募集中

2025「しまねの森林」フォトコンテスト募集要項

■募集テーマ 「しまねの森林と木材」

島根県の森林・山々、シンボリックな樹木、森と人とのふれあい、林業、山の幸、木材と人とのふれあいなど、森林の中での発見や、森林に入らなければ見えない風景。あなたが見つけた「しまねの森林」を写真に撮ってご応募ください。

■応募作品

1人5点までご応募いただけます。ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限ります。
(組写真不可、デジタル写真可、合成等のデータ処理は不可)

■写真サイズ

2Lサイズ～A3サイズとします。(台紙貼り付け不可)

■応募方法

必要事項を記入した応募用紙を作品の裏側にセロハンテープでとめてご応募下さい。

■応募締切

令和7年7月31日(木)当日消印有効

■表彰

最優秀賞 1点(賞状・賞金3万円)
優秀賞 2点(賞状・賞金1万円)
審査委員特別賞 1点(賞状・QUOカード5千円)
入選 4点(賞状・QUOカード5千円)
※一応募者につき受賞は一点とします。

■応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
島根県林業課経営企画係
TEL 0852-22-5163

■審査・発表

主催者が委嘱する審査委員会において選考、決定します。

入賞作品は林業課HP及び森林・林業総合情報誌「しまねの森林」No.69(令和7年11月発行予定)の誌面に掲載のうえ発表します。また、入賞者には直接通知します。

■応募上の注意

◆応募作品の著作権は、撮影者に帰属します。なお、入賞作品及び別途提供を依頼する作品については、使用した画像データ(CD-Rなどのメディア)を提出して頂きます。

◆入賞作品及び別途提供を依頼する作品の撮影者は、主催者に対し、主催者が行う作品展示のほか、製作する広報誌、パンフレットなどに掲載する目的で、入賞作品を令和7年8月1日(金)から5年間利用することを許諾します。このほか、入賞作品は本コンテストの広報活動に必要な範囲で、新聞、雑誌、テレビ、ホームページなどで利用することがあります。入賞作品の利用にあたっては撮影者の氏名表示を行います。

◆入賞者の氏名を公表しますが、それ以外の応募用紙に記載された個人情報、当コンテストにのみ使用し、その他の目的には一切使用しません。

◆応募作品は原則として返却しませんが、返信用封筒(切手貼付、宛名明記)同封の返却希望者には、審査終了後返却します。

(入賞作品は返却しませんので、ご了承ください。)

◆撮影場所の住所や山の名前が不明で記入が困難な場合、島根県内であるとわかる情報を記入してください。

((例)〇〇神社参道、〇〇滝、(県内イベント名)開催中撮影、建物の名前など。)

◆入賞作品が県外で撮影した写真と判明した場合、他のコンテストでの入賞や印刷物、展覧会などで公表されていることが判明した場合は入賞を取り消します。

◆人物を被写体とする場合、応募に際しては必ず本人の承諾を得て下さい。

■主催

「しまねの森林」発行委員会



☆こちらの募集要項は、島根県農林水産部林業課HPから印刷できます☆

2025しまねの森林フォトコンテスト

検索

2025「しまねの森林」フォトコンテスト 応募用紙

フリガナ 作 品 タイトル				フリガナ 氏 名			
電話番号		年 齢	才	撮影場所			
住 所	〒			撮 影 日	年 月 日		
				返却希望	有 ・ 無		

※返却希望の場合は返信用封筒(切手、宛名明記)必須

豊かな森を活かし地域に貢献する

島根県素材流通協同組合

〒699-2837 江津市松川町上河戸390-22 TEL:0855-55-0840 FAX:0855-55-0841
E-mail:shimanesoryuukyou@aioros.ocn.ne.jp

森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
5. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター(公益社団法人 島根県林業公社)

松江市黒田町432番地1(島根県土地改良会館3F)

TEL:0852-32-0253 FAX:0852-21-4375 E-mail:shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp

URL:https://woodjob-shimane.info/



除草はおまかせ下さい!

竹類に効果抜群です!

○ **デゾレート**
非農耕地用除草剤

◎ 日本カーリット株式会社

九州営業所
福岡市博多区博多駅前1-4-4
☎ (092) 473-6521
FAX (092) 451-8195

クズ株処理剤

○ **クズコロ** 液剤
1株ワンブッシュ 経済的
◎ 野津善助商店

本 社 島根県松江市東出雲町錦浜583-10
☎ (0852) 53-0670(代)
FAX (0852) 53-0674
E-mail: notsu@tx.miracle.ne.jp

森林管理 間伐作業



株式会社 樹林業

島根県仁多郡奥出雲町稲原22-8 TEL 0854-52-9007



広域

「林業技術現地 適応化」成果報告会 を開催

- と き: 令和7年2月14日(金)
- ところ: 島根県職員会館



県庁林業課

URL <https://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo>

松江

簡易架線集材 基礎技術研修会を 開催

- と き: 令和6年12月13日(火)
- ところ: 安来市広瀬町下山佐



東部農林水産振興センター

URL https://www.pref.shimane.lg.jp/toubu_norin/

雲南

特定苗木 (特徴: 生長が早い) を植栽しました!

- と き: 令和6年12月11日(水)
- ところ: 雲南市大東町久野



東部農林水産振興センター雲南事務所

URL https://x.com/unnan_office

出雲

高校で 『林業カフェ』を 開催しました!

- と き: 令和7年2月4日(火)、6日(木)
- ところ: 永島学園出雲西高校、島根県立出雲農林高校



東部農林水産振興センター出雲事務所

URL <https://blog.goo.ne.jp/f-izumo>

県央

大田市森林組合が シカの捕獲を スタートしました

- と き: 令和7年1月29日(水)
- ところ: 大田市三瓶町



西部農林水産振興センター県央事務所

URL https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/seibu_norin/trend/topix.html

浜田

県産材活用セミナー を開催しました!

- と き: 令和7年2月12日(水)
- ところ: 浜田合同庁舎



西部農林水産振興センター

URL https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/seibu_norin/trend/topix.html

益田

高津川林業活性化センター 主催講演会～僻地の製材所が生き残る ために何を考え、何をしているか～を開催

- と き: 令和7年2月7日(金)
- ところ: 益田合同庁舎 大会議室



西部農林水産振興センター益田事務所

URL https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/seibu_norin/trend/topix.html

隠岐

高校生の林業学習を 実施しました!

- と き: 令和6年10月21日(月)
- ところ: 島根県立隠岐水産高校



隠岐支庁農林水産局

URL https://blog.goo.ne.jp/f-oki_001

農林大

山本和正氏の 山林見学

- と き: 令和7年2月17日(月)
- ところ: 出雲市知井宮町



島根県立農林大学校

URL <https://www.shimane-forestry.jp/>

